

① 制度の概要

食物アレルギーに関わる環境改善とQOLの向上を目指し、**食物アレルギー関連研究に取り組む研究者・研究グループを支援**する制度です。食物アレルギー対応食品の開発、予防・診断・治療研究、工場内での衛生管理研究など幅広い領域が対象となっています。

特に「食物アレルギー対応食品に関する研究」や「食物アレルギーの予防に関する研究」への応募を歓迎しており、新たに食物アレルギー研究に取り組む研究者を積極的に支援する方針を掲げています。研究期間は1年間で、総額6,000万円の助成予算が組まれています。

🔍 支援内容

☐ 共同研究助成

- ☐ 異なる専門領域を持つ複数の研究者による広範な共同研究
- ☐ 分担経費100万円超の共同研究者1名以上必要
- ☐ 異分野・他機関との積極的な交流を期待

200万円～600万円

計5件予定

☐ 個人研究助成

- ☐ 若手研究者（45歳以下）による単独研究
- ☐ 博士後期課程在籍中で卒業見込者も対象
- ☐ 新規参入研究者を積極的に支援

最大200万円

計15件予定

🎯 対象となる取組

【優先研究領域】

- ☐ **食物アレルギー対応食品に関する研究**
- ☐ **食物アレルギーの予防に関する研究**

【その他対象領域】

- ☐ 食物アレルギーの診断・治療に関する研究
- ☐ 工場内等での衛生管理に関する研究
- ☐ 食物アレルギーに関するその他研究（社会科学研究含む）

※食経験のある食品を原料とした機能性食品開発の動物実験研究（医学研究除く）は対象外

👤 対象者

- ☐ **国公立大学**、公的研究機関、民間研究機関の研究者・医師
- ☐ 食物アレルギー関係領域の研究開発を行う研究グループ
- ☐ 過去の採択者の再応募も可能（継続の必要性記入要）
- ☐ 若手研究者（2026年4月1日時点で45歳以下）を積極支援

📊 戦略的分析

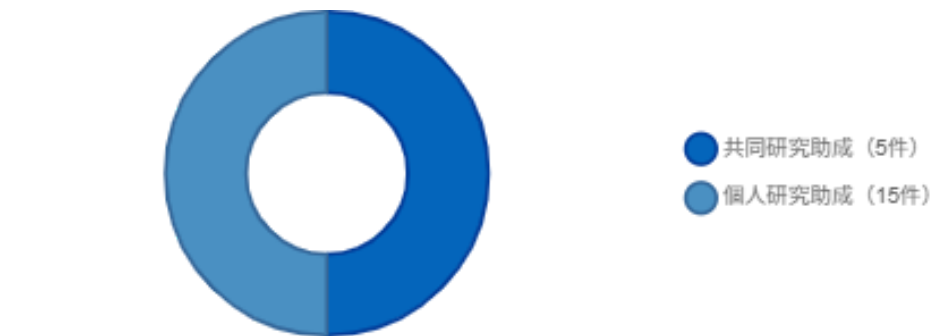
【採択のポイント】

- ☐ **対象領域の明確化**：5つの研究領域から1つに絞って申請することが必須
- ☐ **優先領域への応募**：食物アレルギー対応食品・予防研究が特に歓迎される
- ☐ **新規参入者優遇**：新たに食物アレルギー研究に取り組む研究者を積極支援
- ☐ **書式遵守の徹底**：文字サイズ、フォント、頁数等の変更は失格要因

【共同研究での戦略的アプローチ】

- ☐ **異分野連携の重視**：食品科学と医学・薬学・保健・栄養等の組み合わせ
- ☐ 他機関との積極的な交流による研究体制の構築
- ☐ 同一機関・同一部署内研究者の組み合わせは不可
- ☐ 分担経費100万円超の共同研究者確保が必須

📊 助成区分別配分



総助成額：6,000万円（共同研究助成3,000万円、個人研究助成3,000万円）
採択予定：共同研究5件、個人研究15件（計20件）

💡 研究領域と取組例

研究領域	具体的な取組例
対応食品研究	アレルギー除去・低減化食品、代替素材開発
予防研究	感作予防、発症防止メカニズム解明
診断・治療研究	特異的IgE検査法改良、脱感作療法開発
衛生管理研究	アレルギー汚染防止、残存確認技術
その他研究	社会科学研究、疫学調査等

採択率向上のポイント

- ☐ **領域の特化**：**対応食品・予防研究**への重点的な応募検討
- ☐ **新規性の強調**：既存研究との差別化と**独創的アプローチ**の明示
- ☐ **社会的意義**：食物アレルギー患者のQOL向上への具体的貢献
- ☐ **実現可能性**：1年間での達成可能な研究計画と明確な成果目標

👥 専門家活用のススメ

- ☐ **申請書作成支援**：書式要件の厳格性を踏まえた専門的チェック
- ☐ **研究計画ブラッシュアップ**：審査基準に沿った計画の最適化
- ☐ **共同研究体制構築**：異分野連携のコーディネート支援
- ☐ **過去採択事例分析**：成功パターンの把握と戦略策定

📋 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2025/8/5作成】

提出書類	チェックポイント
申請書	☐ 書式厳守 ：10.5pt、MSゴシック、頁数固定 ☐ 対象領域は 1つのみ選択 ☐ 未記入項目があると失格
研究計画書	☐ 1年間での実現可能性を明確に記載 ☐ 複数年計画の場合は該当部分を明示
研究実績書	☐ 食物アレルギー関連の過去実績 ☐ 新規参入者は関連分野での実績
予算計画書	☐ 人件費・汎用機器購入費は対象外 ☐ 間接経費の適切な計上

📅 申請スケジュール

🕒 事前準備期間

申請書作成に1-2ヶ月程度。共同研究の場合は研究体制構築に十分な時間を確保。書式要件が厳格のため、事前の入念なチェックが必要。

📅 募集期間

2025年7月18日（金）～9月30日（月）
郵送による提出（消印有効）
※書留等記録の残る方法で送付必須

📬 書類受領通知

書類受領後1週間以内にメール通知

🗓️ 審査・採択決定

2025年12月頃（予定）
審査委員会による書面審査

🏁 助成開始

2026年4月1日～2027年3月31日
助成期間1年間での研究実施

❓ 問い合わせ

制度詳細	https://www.miraizaidan.or.jp/specialist/grants/2025/01.html
申請書提出先	〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-24 公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 研究助成事務局
お問い合わせ	TEL：029-893-4466 FAX：029-893-4360